

当初設計

2026年度

権現線

福山市 駅家 町 地内

県単独林道権現線開設工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 道路幅員 土工 路面工 コンクリート路面工	L=35. 5m W=4. 0～6. 3m 一式 A=108. 0m2

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、県単独林道権現線開設工事に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第6節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3 日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
- 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
- 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
- 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
- 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第3節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第4節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和7年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

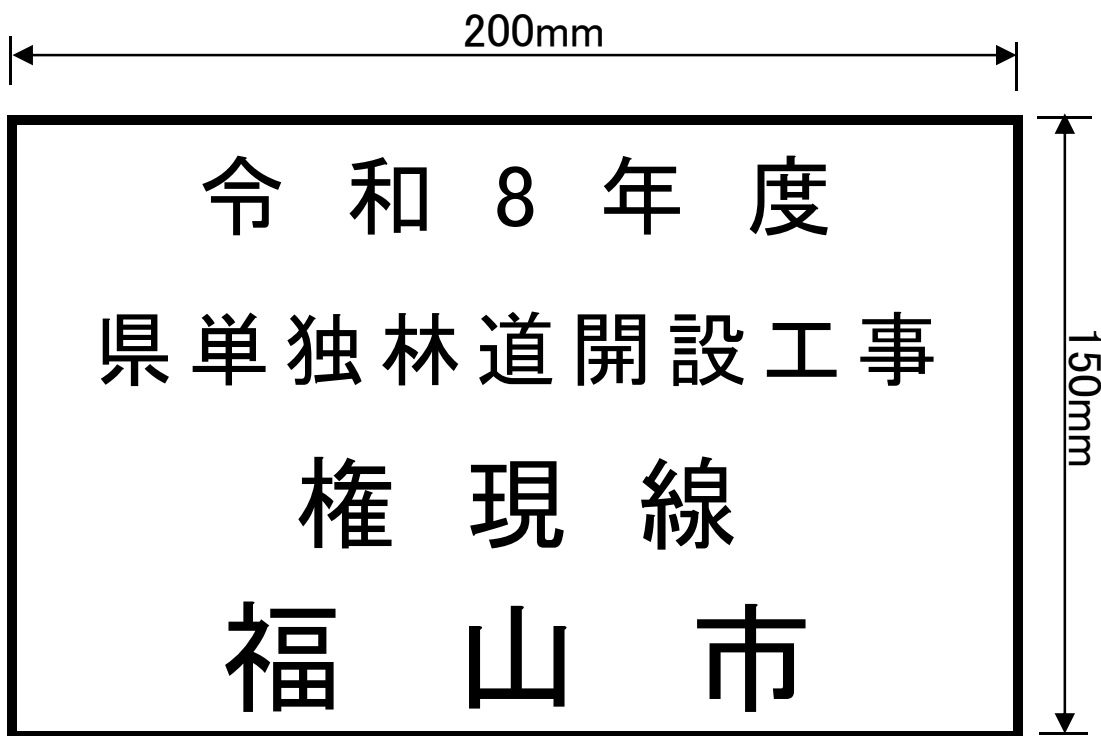
第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

その他

名 板 仕 様



【規格・仕様】 アルミ軽合金 150×200×10mm
地色黒色焼付 縁および文字 白銀浮出し仕上げ

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.07.01(0)		
諸経費体系	B 公共 (R01.06～)		
	当世代		
工種区分	07 道路工事	前世代	
復興補正区分	00 補正なし		
施工地域・工事場所区分	00 補正なし		
週休補正区分	00 補正なし		
緊急工事補正区分	00 通常工事		
積雪寒冷地補正	00 補正なし		
前払率 (%)	40		
契約保証費区分	01 0.04%		
工事費端数区分	01 千円未満切捨て		
I C T 補正区分	00 補正なし		

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費											
林道開設・改良										レベル 1	
		1			式						
道路土工										レベル 2	
		1			式						
掘削工										レベル 3	
		1			式						
土砂掘削										レベル 4	
					m3						
片切掘削(土砂:人力併用機械掘削)(林道) 砂・砂質土・粘性土・礫質土										00	
		50			m3					単第0 -0001 表	
法面整形工										レベル 3	
		1			式						
法面整形(切土部) 【土質】										レベル 4	
					m2						
切土法面整形(機械)礫質土 クローラ型山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型1次基準										00	
		76.4			m2					単第0 -0003 表	

本工事費

内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
作業残土処理工						レベル 3
	1		式			
作業残土処理			m3			レベル 4
ダンプトラック運搬 4 t 積 礫質土 L=3.3km	57		m3			00 単第0 -0005 表
※処分費等（直接工事費計上分）※ 「処分費等」の取扱いによる						
建設発生土受入費 砂質土	57		m3			00
法面工	1		式			レベル 2
植生工	1		式			レベル 3
転落防止柵			m			レベル 4 A=単価置換しない（普通作業員）
横断・転落防止柵 PCブロック建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 プレキャストCoブロック建込	3.1		m			00 単第0 -0007 表

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	転落防止柵設置									00	
	コンクリートブロック抜き	32.4		m						単第0 -0008 表	
植生	マット									レベル 4	
	【肥料袋の有無】			m2							
	植生マット工									00	
	[規]250m2未満	76.4		m2						単第0 -0009 表	
階段工										レベル 2	
		1		式							
	階段工									レベル 3	
1号階段		1		式							
				箇所						レベル 4	
	床掘り									00	
	土砂 上記以外(小規模)	8		m3						単第0 -0010 表	
	埋戻し									00	
	土砂 上記以外(小規模)	1		m3						単第0 -0011 表	
	コンクリート									00	
	小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	5.0		m3						単第0 -0012 表	

本工事費

内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
型枠 一般型枠 小型構造物	20.3	m2				00 単第0 -0013 表
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 碎石(各種)	17.5	m2				00 単第0 -0014 表
林道名板 (A型・アルミ軽合金) 200×150×10mm	1	枚				00
コンクリート路面工	1	式				レベル 3
コンクリート路面工		式				レベル 4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	18	m3				00 単第0 -0015 表
コンクリート路面工 (人力打設)	108.0	m2				00 単第0 -0016 表
溶接金網敷設	108.0	m2				00 単第0 -0018 表
ダンプトラック運搬 4 t 積 礫質土 L=3.3km	18	m3				00 単第0 -0005 表

本工事費

内訳表

頁0 -0006

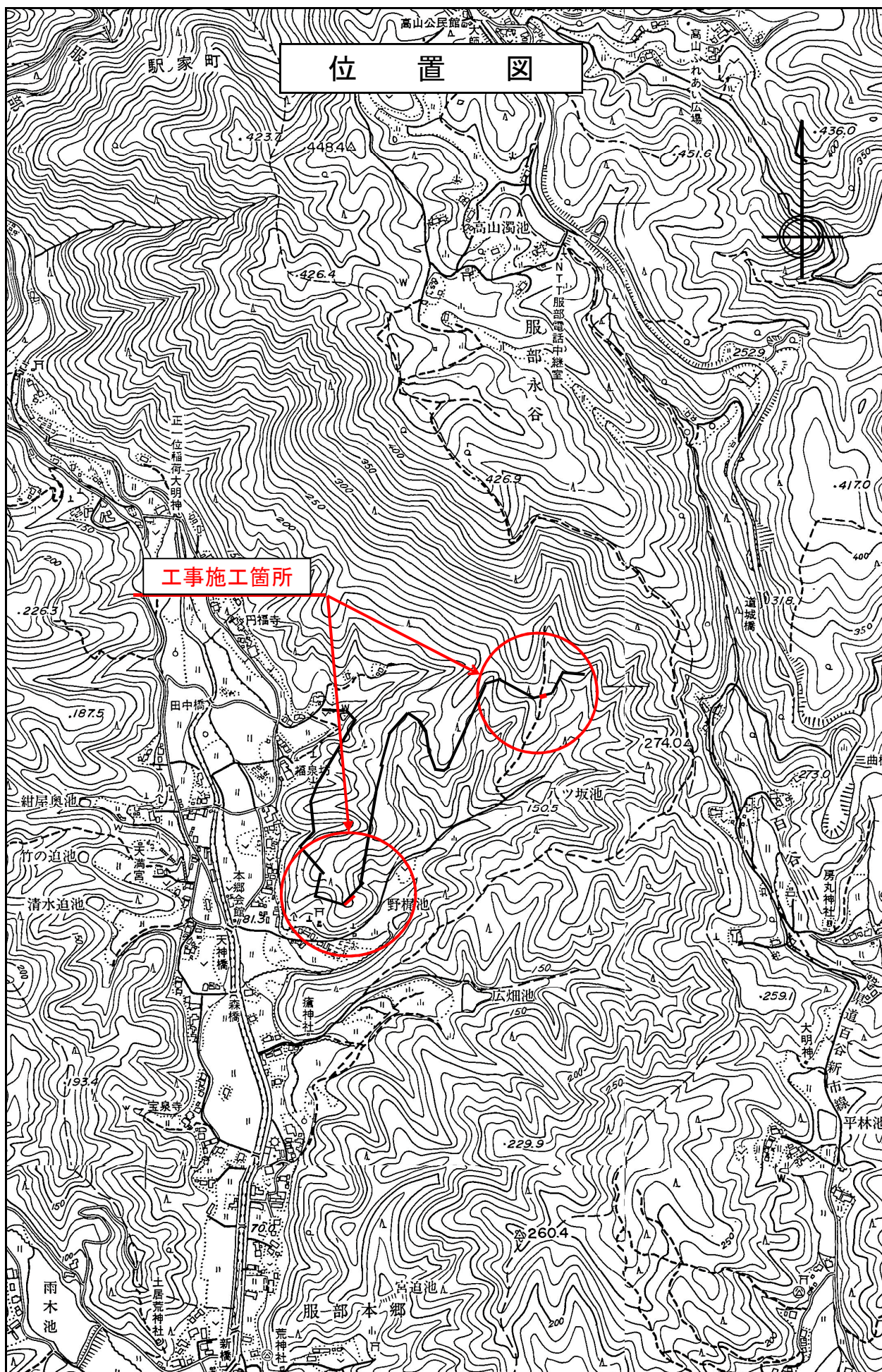
費目・工種・施工名称など ※処分費等（直接工事費計上分）※ 「処分費等」の取扱いによる	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
建設発生土受入費 表土						00
直接工事費	18		m3			
共通仮設費率 分額						
共通仮設費計						
（純工事費）						
現場管理費						
（工事原価）						
一般管理費率 分						

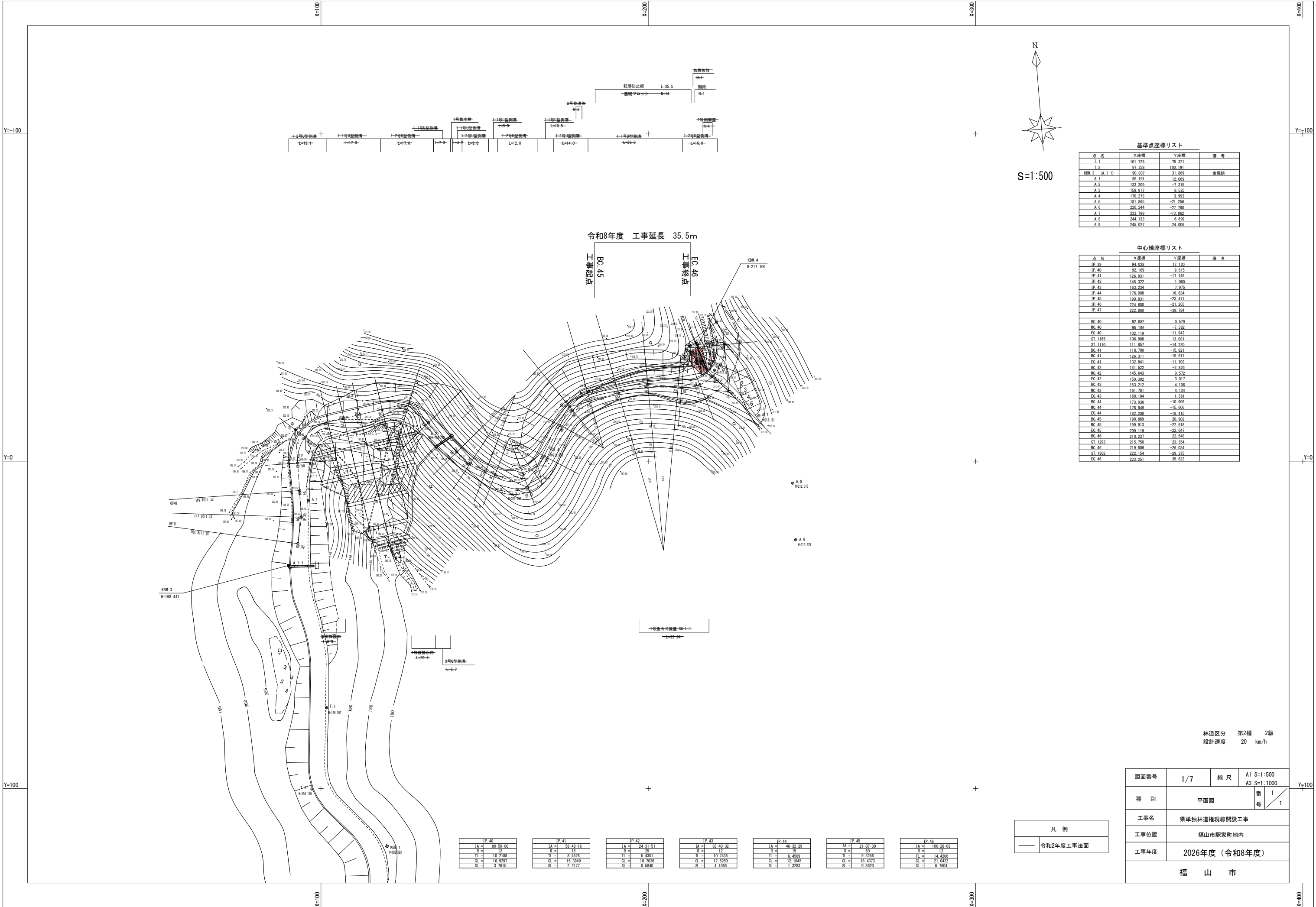
本工事費

内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
契約保証費						
一般管理費計						
＊＊工事価格計＊＊						
＊＊消費税相当額計＊＊						
＊＊請負工事費計＊＊						





基準点座標リスト			
点 名	X座標	Y座標	備 考
T.1	101.729	75.321	
T.2	97.228	100.191	
KRM 3 (A.1-1)	90.037	31.969	金風橋
A.1	96.191	12.069	
A.2	133.309	-7.315	
A.3	159.917	8.525	
A.4	170.273	-3.993	
A.5	181.965	-21.256	
A.6	220.244	-27.788	
A.7	233.799	-13.862	
A.8	244.133	6.699	
A.9	245.027	24.006	

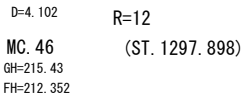
中心線座標リスト			
点 名	X座標	Y座標	備 考
IP.39	84.038	17.120	
IP.40	92.169	-4.615	
IP.41	126.931	-17.746	
IP.42	145.322	1.060	
IP.43	163.234	7.975	
IP.44	176.908	-16.634	
IP.45	189.801	-23.477	
IP.46	224.800	-21.265	
IP.47	222.960	-39.784	
BC.40	92.982	0.579	
MC.40	95.196	-7.382	
EC.40	102.119	-11.942	
ST.1165	106.988	-13.081	
ST.1170	111.857	-14.220	
BC.41	118.700	-15.921	
MC.41	126.311	-15.617	
EC.41	132.841	-11.703	
BC.42	141.522	-2.826	
MC.42	145.843	0.572	
EC.42	150.392	3.017	
BC.43	153.212	4.106	
MC.43	161.781	4.134	
EC.43	169.184	-1.561	
BC.44	173.006	-10.909	
MC.44	176.849	-15.606	
EC.44	182.208	-18.415	
BC.45	190.869	-20.902	
MC.45	199.913	-22.618	
EC.45	209.119	-22.647	
BC.46	210.237	-22.548	
ST.1293	215.750	-23.354	
MC.46	219.809	-26.034	
ST.1302	222.154	-29.375	
EC.46	223.251	-35.623	

林道区分 第2種 2級
設計速度 20 km/h

図面番号	1/7	縮 尺	A1 S=1:500 A3 S=1:1000
種 別	平面図		番 号 1 1
工事名	県単独林道権現線開設工事		
工事位置	福山市駅家町地内		
工事年度	2026年度（令和8年度）		
福 山 市			

凡 例	
—	令和2年度工事法面

IP.40	IP.41	IP.42	IP.43	IP.44	IP.45	IP.46
IA = 80-90-00 R = 12 TL = 10.2188 CL = 16.9297 SL = 3.7619	IA = 58-48-16 R = 15 TL = 6.4538 CL = 15.3949 SL = 2.2177	IA = 24-31-51 R = 25 TL = 5.4351 CL = 10.7036 SL = 0.9940	IA = 83-40-32 R = 15 TL = 10.7435 CL = 17.5250 SL = 4.1966	IA = 46-32-29 R = 15 TL = 6.4509 CL = 12.1845 SL = 1.3283	IA = 21-07-39 R = 12 TL = 9.3246 CL = 18.4373 SL = 0.8620	IA = 100-28-09 R = 12 TL = 14.4208 CL = 21.0422 SL = 6.7664

$$S=1/50$$


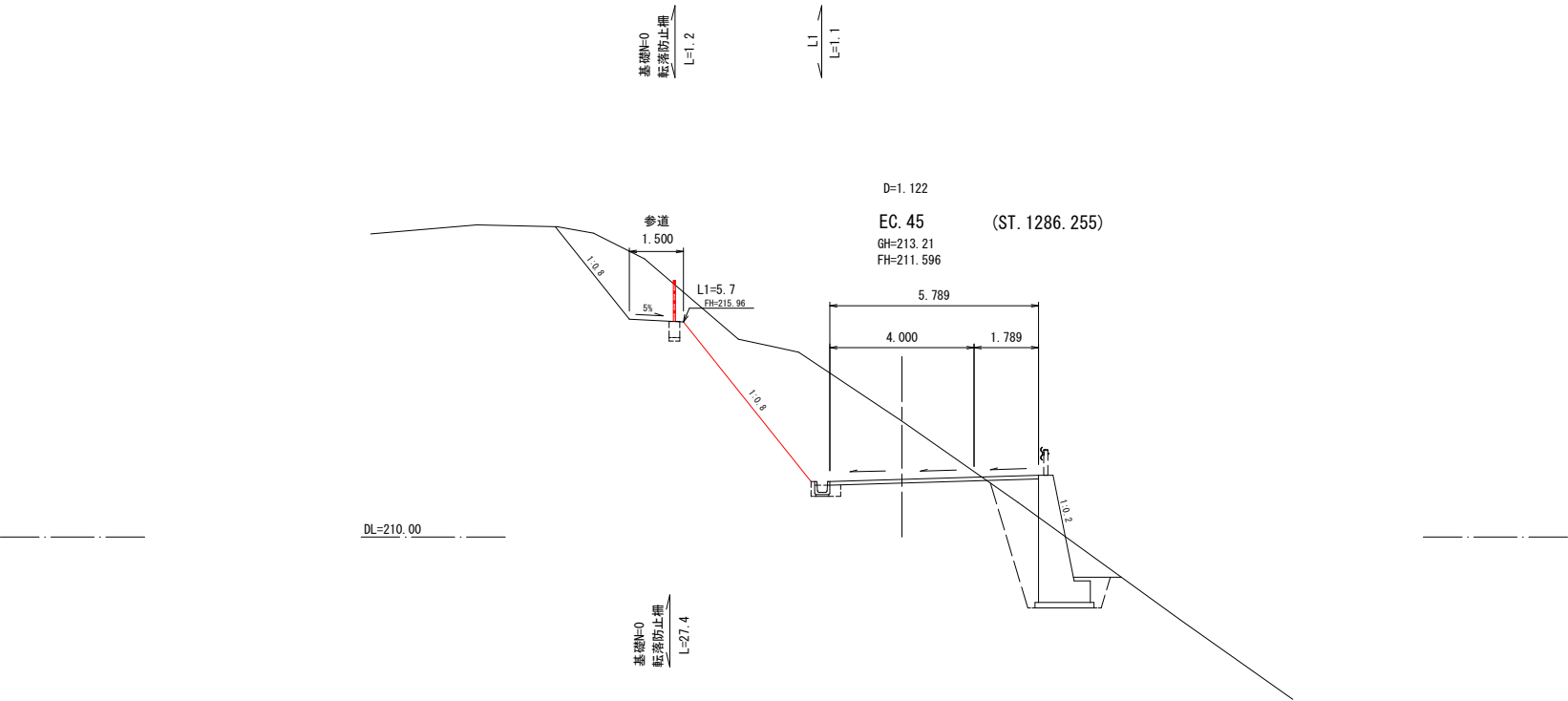
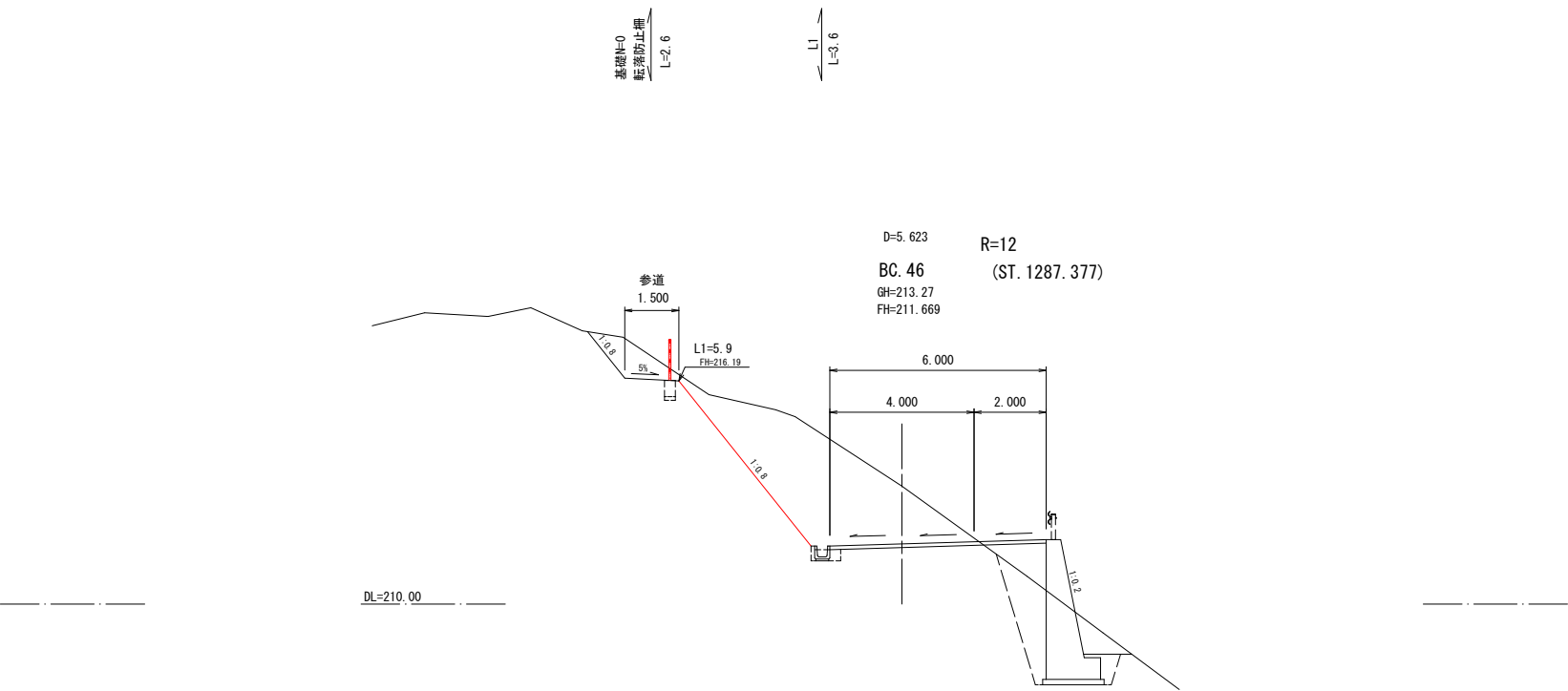
凡 例	工 種		断面単位
C1	掘削	土砂	m ²
C2	掘削	土砂 (参道部)	m ²
B1	路床盛土	$2.5 \leq W < 4.0$	m ²
B2	路体盛土	$4.0 \leq W$	m ²
B3	路体盛土	$2.5 \leq W < 4.0$	m ²
B4	路体盛土	$W < 2.5$	m ²
B5	路肩盛土		m ²
E	床掘	土砂	m ²
Fud	埋戻 (種別D)		m ²
L1	植生マット		m
L2	盛土断面整形	・確定	
W	コンクリート路盤	$\sigma \leq 18\text{N}/\text{mm}^2$	$t = 15\text{cm}$
W'	コンクリート路盤	$\sigma \leq 18\text{N}/\text{mm}^2$	$t = 10\text{cm}$
W1	砂利路盤 再生砕石 (RC-40)		$t = 10\text{cm}$
W2	伏倒、除根		m



種類	区分	R	MC	EC	BC
第2種	1級（1車線のもの）	16 m以上 19 m未満	0.50 m	0.48 m	m
		19 m以上 25 m未満	0.25 m	0.24 m	m
		12 m以上 13 m未満	2.25 m	2.00 m	m
		13 m以上 15 m未満	2.00 m	1.77 m	m
		15 m以上 16 m未満	1.75 m	1.54 m	m
	2級	16 m以上 19 m未満	1.50 m	1.32 m	m
		19 m以上 25 m未満	1.25 m	1.10 m	m
		25 m以上 30 m未満	1.00 m	0.87 m	m
		30 m以上 35 m未満	0.75 m	0.66 m	m
		35 m以上 45 m未満	0.50 m	0.45 m	m
	3級	45 m以上 50 m未満	0.25 m	0.23 m	m
		6 m以上 9 m未満	1.00 m	0.90 m	m
		9 m以上 13 m未満	0.75 m	0.68 m	m
		13 m以上 25 m未満	0.50 m	0.45 m	m
		25 m以上 50 m未満	0.25 m	0.23 m	m

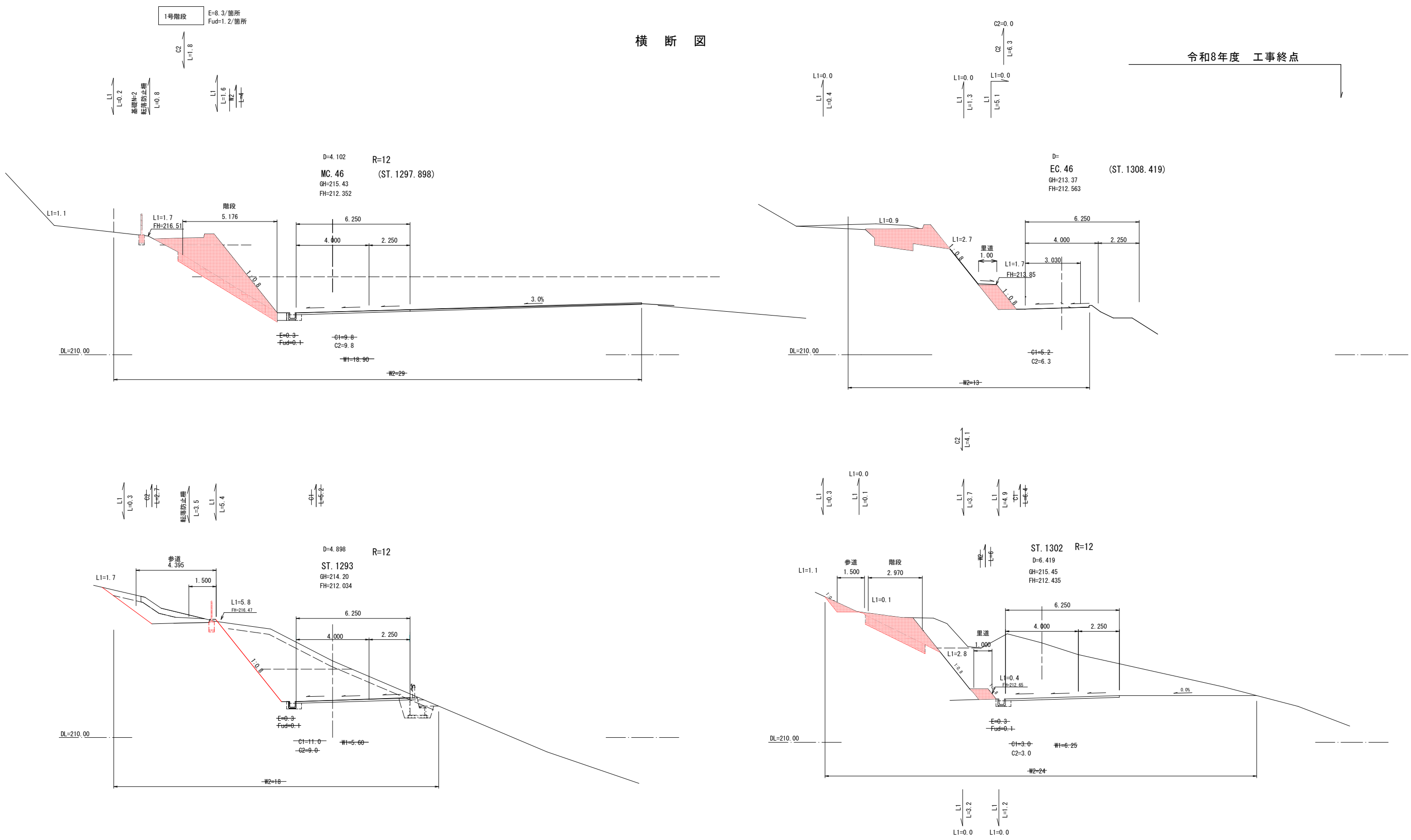
設計速度	20	km/h
------	----	------

図面番号	3/7	縮 尺	A1 S=1:50 A3 約50%縮小
種 別	標 準 横 断 図		番 号 1/1
工事名	県単独林道権現線開設工事		
工事位置	福山市駅家町地内		
工事年度	2026年度(令和8年度)		
福 山 市			

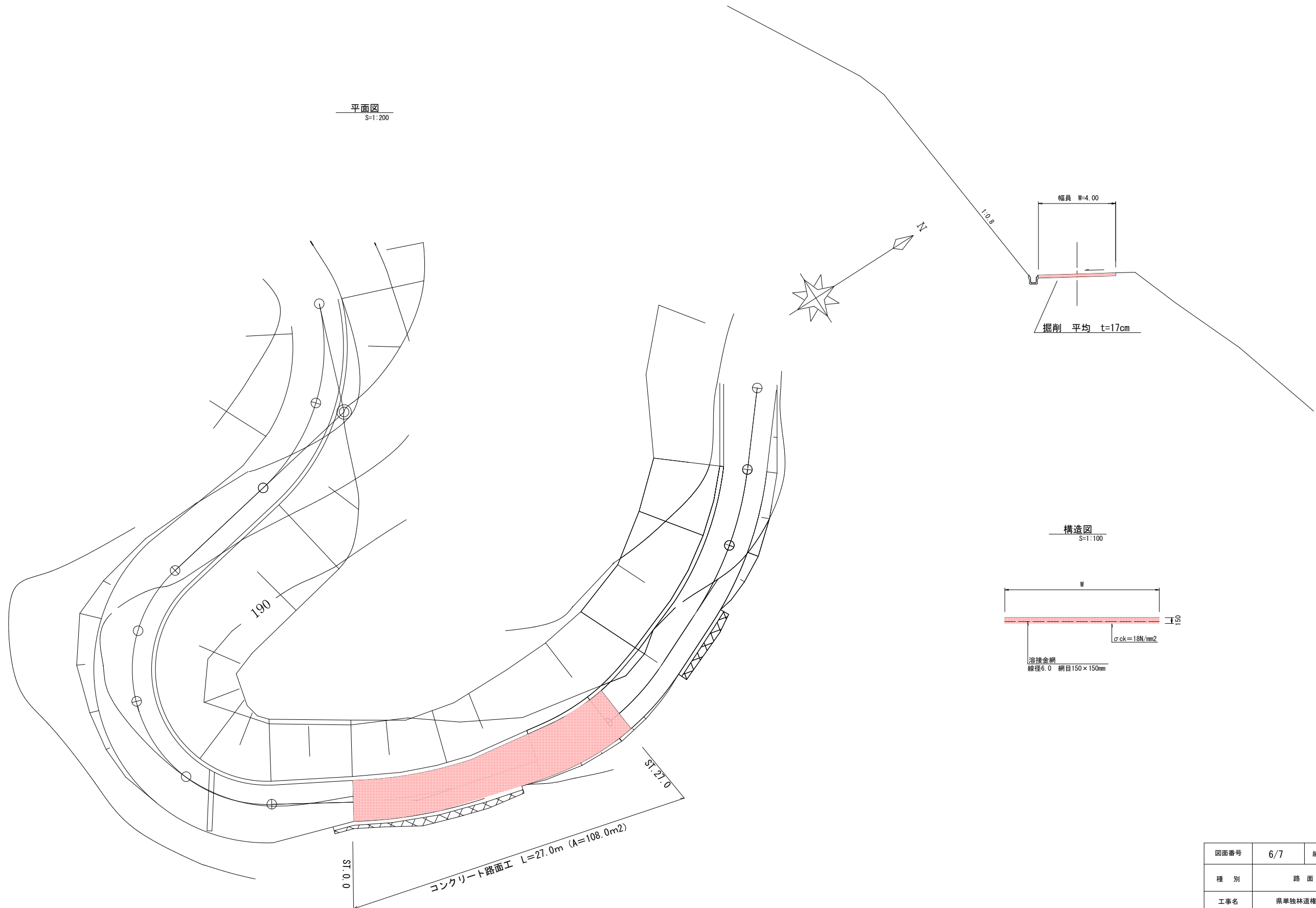


令和8年 工事起点

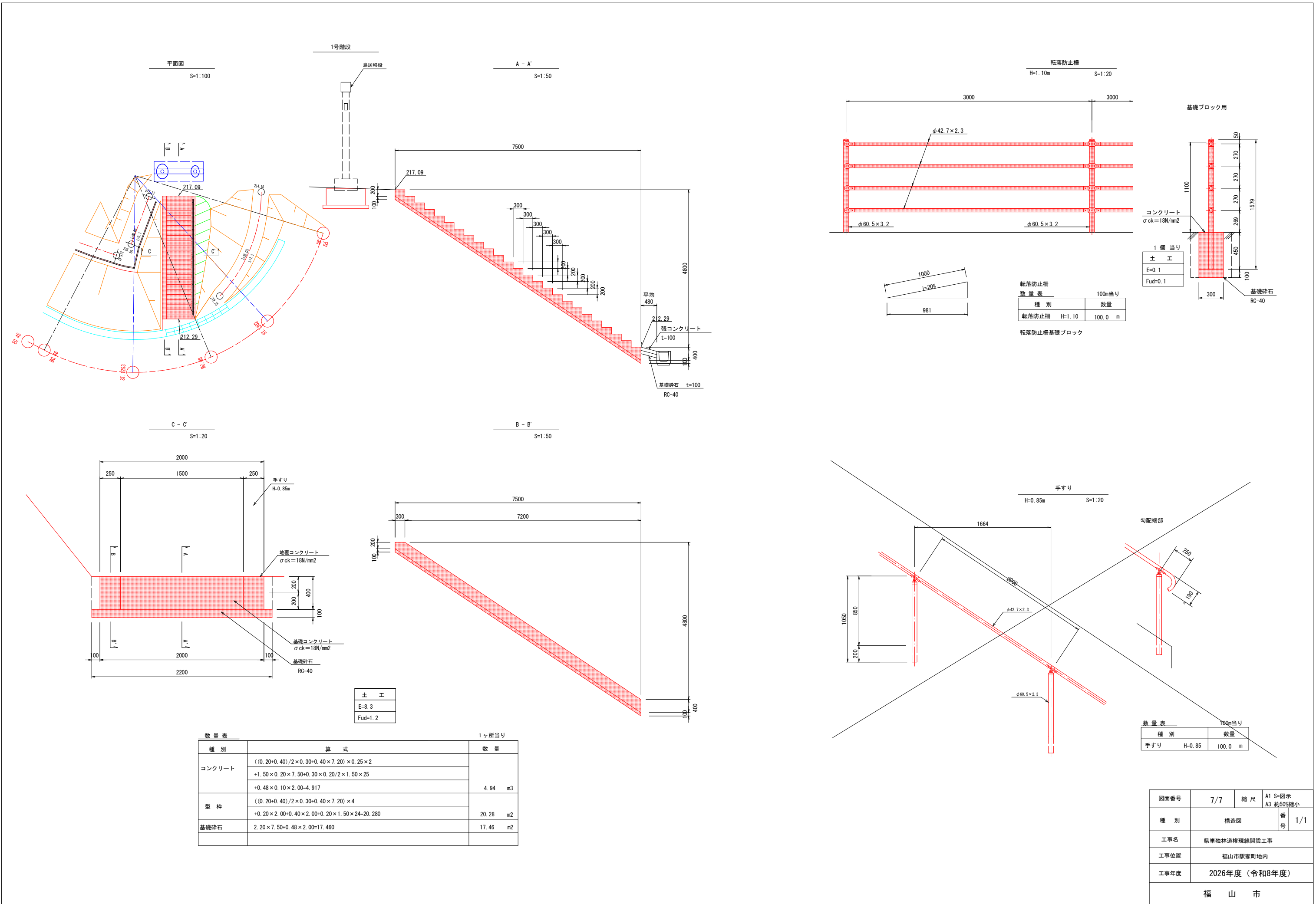
設計年月：2021年2月				
図面番号	4/7	縮尺	A1 S=1:100 A3 S=1:200	
種 別	横 断 図		番 号	1/2
工事名	県単独林道権現線開設工事			
工事位置	福山市駅家町地内			
工事年度	2026年度（令和8年度）			
福 山 市				



図面番号	5/7	縮尺	A1 S=1:100 A3 S=1:200
種 別	横 断 図		番 号 2/2
工事名	県単独林道権現線開設工事		
工事位置	福山市駅家町地内		
工事年度	2026年度(令和8年度)		
福 山 市			



図面番号	6/7	縮尺	A1 S=図示 A3 約50%縮小	
種 別	路 面 工		番 号	1 / 1
工事名	県単独林道権現線開設工事			
工事位置	福山市駅家町地内			
工事年度	2026年度(令和8年度)			
福 山 市				



【 参 考 図 書 】

施工単価表

頁0 -0008

片切掘削(土砂:人力併用機械掘削)(林道)

砂・砂質土・粘性土・礫質土

單第0 -0001 表

10	m3	当り
----	----	----

[illegible]

施工単価表

頁0 -0009

バックホウ運転

C型[後方超小旋回型] 山積0.45(平積0.35m³) 超低騒音(排出ガス対策型2014年規制)

單第0 -0002 表

1 目 当り

[illegible]

施 工 単 価 表

切土法面整形（機械）礫質土
クローラ型山積0.45m3（平積0.35m3） 排出ガス対策型1次基準

単第0 -0003 表

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.50	人			
普通作業員	2.10	人			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.45m3（平積0.35m3） 排出ガス対策型1次基準	5.60	時間			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
計	100	m2			
小計	1	m2			
A=2 クローラ型山積0.45m3（平積0.35m3） C=2 排出ガス対策型1次基準			B=3 礫質土		

施工単価表

頁0 -0011

機-1_バックホウ運転

クローラ[標準]山積0.45m³ (平積0.35m³) 排出ガス対策型1次基準

單第0 -0004 表

1	時間	当り
---	----	----

[illegible]

コンプトラック運搬 施 工 単 価 表

頁0 -0012

ダンプトラック運搬

4 t 積

礫質土 L=3.3km

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0 -0013

ダンプトラック運転
オンロード・ディーゼル・4 t 積級

単第0 -0006 表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	5. 40	L			
運転手(一般)	0. 17	人			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1	時間			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (普)	1	時間			
諸雑費	1	式			
小計	1	時間			
A=2 C=1 オンロード・ディーゼル・4 t 積級			B=2 D=0 路面状況：普通 労務単価の夜間等割増率		

施 工 单 价 表

頁0 -0014

横断・転落防止柵 PCブロック建込

ビーム式・パネル式 [規]100m未満

プレキャストCoブロック建込

單第0 -0007 表

1 m 当り

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0 -0015

轉落防止柵設置

コンクリートブロック抜き

單第0 -0008 表

10 m 当り

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0 -0016

植生マット工
[規]250m2未満

單第0 -0009 表

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

施工単価表

床掘り

SPK25040015

単第0 -0010 表

1

1

m3

当り

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 18.73%

労務構成比: 74.16%

材料構成比: 7.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 2,247.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK25040020
上記以外(小規模)

単第0 -0011 表

1
m3 当り

機械構成比: 8.87% 労務構成比: 87.15% 材料構成比: 3.98% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 4,063.8000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0019

し戻り埋

SPK25040020

單第0 -0011 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 8.87%

勞務構成比: 87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

4,063.8000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0012 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

労務構成比:

37.14%

材料構成比:

59.44%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

37,478.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3, 2011, 2014	3.23%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	57.74%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	1.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0021

コンクリート

SPK25040157

單第0 -0012 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

勞務構成比：

37. 14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

37,478.0000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比：0.00%

SPK25040159
小型構造物
労務構成比：100.00%

材料構成比：0.00%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0013 表
標準単価：1
9,147.6000
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0023

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0014 表

1

2

当り

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

碎石(各種)

標準単価:

1,263.6000

機械構成比: 5.33%

労務構成比: 78.32%

材料構成比: 16.35%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
＜賃＞バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3, 2011, 2014	5.30%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm 小型車割増	11.39%		再生クラッシャーラン RC-40		F0000000001 TTPT00008
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	4.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0024

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0014 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

碎石(各種)

1

m2 当り

機械構成比: 5.33% 勞務構成比:

78. 32%

材料構成比: 16.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

1,263.6000

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 20.13%

SPK25040001
標準以外
労務構成比: 71.97%

単第0 -0015 表
市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 2,678.7000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

コンクリート路面工（人力打設）

施 工 単 価 表

単第0 -0016 表

頁0 -0026

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
生コン	15. 60	m3			
土木一般世話役	0. 20	人			
特殊作業員	2. 30	人			
普通作業員	3. 50	人			
雑材料	5	%			
一般養生工 小型構造物	15. 00	m3			単第0-0017 表
計	100	m2			
小計	1	m2			

施 工 単 価 表

頁0 -0027

一般養生工 小型構造物

單第0 -0017 表

10 m3 当り

[illegible]

溶接金網敷設

施工単価表

單第0 -0018 表

頁0 -0028

100 m2 当り

[illegible]